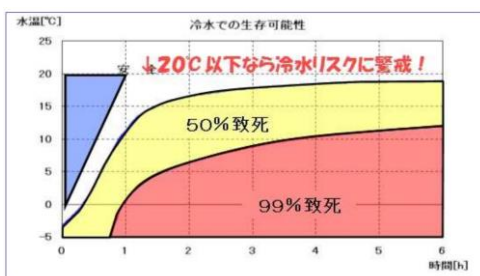


## ●安全管理

秋も深まり、水温も日増しに下がってくる時季になりました。水温を計測し、適切に安全対策を進めましょう。ストレッチャー・シューズには「かかと紐」が付いており、もちろん転覆時の脱出のために必須ですね。ところが、付いていない状態や結ばれていないというケースもかなり多く、基本中の基本なのに驚くことも希ではありません。かかと紐を結んでいない状態の艇による死亡・重傷事故も実際に内外で起きたことを知らないのかもしれないかもしれません。小さな部品の不装着で大きな後悔することがないように安全を今一度見直していきましょう(シマノSRDなど離脱機構のあるシューズには不要です)。かかと紐は1本100円(税抜)より販売しております。



水温と生存時間(日ボ安全マニュアルより)

## ●20℃以下なら冷水リスクに警戒！

寒い季節は水温20℃を下回るので、注意する必要があります。冬場でも乗艇される方は多いかと思いますが、誤って落水した際はとても危険です。20℃以上では、低体温症の危険性は殆どありませんが20℃以下になると危険が増します。15℃以下では1-2時間、10℃以下になると30分-1時間で限界に達し、衰弱・意識不明になる危険があります。落水しないことが良いですが、万が一の場合に対応できるように監視・救助体制など安全対策は徹底するように心がけましょう。

## ●パラローイングのための開発支援

パラローイングでは様々な技術支援の取り組みがあります。片脚欠損の漕手では重心ずれの問題があり、乗艇中の重心移動の計測を行いたい。また、聴覚障害の漕手は審判やコックスの声を文字変換表示する装置があれば、一般のレースに出漕する道が拓けます。そんな開発を、前者は㈱ルネサスイーストン様が、後者は㈱FEAT様が取り組んでおられます。ルネサス様の「高感度歪みセンサ」を座席とオールに装着し、FEAT様の「音声文字変換装置」を搭載し、3社協力のもと、ROWBORDによる実証テストを瀬田川で行いました。この技術開発は、ルネサス様が「ET&IoTテクノロジー2018」(パシフィコ横浜, 11/14-16)で実艇とともに展示紹介されます。ご関心のある方は是非お出かけください。【小澤・今村】



## ●2019Rownig カレンダー予約開始！

今年もRowingカレンダーを予約販売致します。購入をご希望の方はメールまたはお電話にてご連絡ください。

【HP】[http://k-boat.co.jp/shop/44\\_844.html](http://k-boat.co.jp/shop/44_844.html)

予定価格：3800円(税別)+送料

\*数量や為替の動向によって、価格が変わる可能性があります。

\*予約販売のため、予約分のみ発注致します。

購入予約締切日：11月20日(火)

ご予約お待ちしております。

